

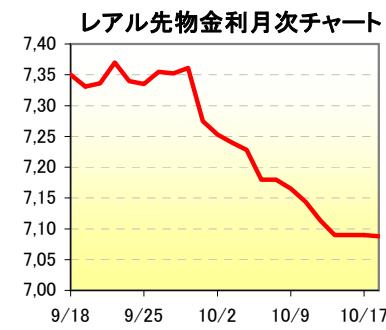
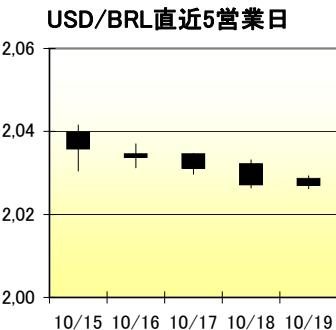
Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



1. マーケット・レート

			10月15日	10月16日	10月17日	10月18日	10月19日	Net Chg
Forex	USD/BRL	Spot	2,0340	2,0360	2,0310	2,0280	2,0280	u,c, +0,0600
	USD/YEN	Spot	78,68	78,89	78,99	79,27	79,33	+0,0300
	EUR/USD	Spot	1,2949	1,3046	1,3127	1,3060	1,3023	-0,0037
	BRL/YEN	Spot	38,68	38,75	38,89	39,09	39,12	+0,0300
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	1,33	1,30	1,33	1,32	1,27	-0,0505
		1Year(p.a.)	1,62	1,58	1,62	1,62	1,56	-0,0619
	Real Interest	6MTH(p.a.)	7,09	7,10	7,08	7,09	7,10	+0,0099
		1Year(p.a.)	7,30	7,24	7,28	7,27	7,27	+0,0015
Stock	Bovespa		59.602	59.744	60.087	59.734	58.922	-811,86
Bond	CDS Brazil 5y Global 40		111,17	110,98	110,07	108,27	108,27	u,c, -0,5000

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィcerまでお問い合わせ下さい。



2. 主要経済指標

3. 要人コメント

イベント	予想	実績	前回	なし
FGVインフレ率-IGP-M(プレビュー,10月18日)	0.34%	0.15%	0.31%	
IBGE CPI IPCA-15(拡大/前月比,10月)	0.59%	0.65%	0.48%	

4. 週間市況、トピックス

- 今週の為替相場は U\$1=R\$2.0400 で寄り付いた。
- 週初にレアルは週間安値となる U\$1=R\$2.0400 を付けた後、米小売売上高や幾つかの米企業の第3四半期決算が予想を上回ったことを受けてリスク資産の買いが強まる、レアルも買いが優勢となった。
- 週央にかけて多くの米経済指標が発表され、予想比良好な結果となったことからレアル買いに拍車がかかり、レアルは 2.03 台を上回る水準まで買い進めた。
- 18 日には COPOM 議事録が発表され、利下げサイクルが一旦終了したことが示されたことに加えて、長期に渡って低金利が維持されるとの内容となったことを受けてレアルの長期先物金利が低下。更に、当日発表された米企業の第3四半期決算が予想を下回る結果となり、リスク資産の売りが見られたが、レアルは大口の資金流入の噂から買いが続き続伸した。
- 週末にかけてレアルは方向感に乏しい展開となり、2.02 台後半を中心に小幅な値動きとなる中、週間高値となる U\$1=R\$2.0260 を付け、結局 U\$1=R\$2.0280 で越週した。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



5.来週発表される主要経済指標

日付	イベント	期間	予想	前回
10/22	貿易収支(FOB)-週次	Oct 20	--	\$919M
10/23	FGV CPI IPC-S	Oct 22	0.58%	0.62%
10/23	経常収支(月次)	Sep	-\$2500M	-\$2568M
10/23	対内直接投資	Sep	\$4000M	\$5034M
10/25	FIPE消費者物価指数(週次)	Oct 23	0.79%	0.77%
10/25	FGV消費者信頼感	Oct	122.7	122.1
10/25	失業率	Sep	5.3%	5.3%
10/26	FGV建設コスト(前月比)	Oct	0.27%	0.21%
10/26	個人ローン・デフォルト率	Sep	--	7.9%
10/26	貸付残高(前月比%)	Sep	--	1.2%
10/26	融資残高	Sep	--	2211B
10/26	ブラジル ファイナンシャル・プライベートシステム・ローン	Sep	--	1197B

6.来週の為替市場注目点

予想相場レンジ：2.01－2.06

今週は米経済指標や企業決算が多く発表され、リスク資産買いの動きが見られた。レアルもつられて買いが優勢となり、週を通じて上昇した。更に、COPOM 議事録からは長期に渡って低金利が維持されると示され、レアル投資への魅力が薄れると思われる一方で、ブラジルの実質金利は先進国と比べてまだ高いとの見方もあることから資金流入の可能性も残っている。来週にかけては引き続き欧米の経済指標が注目され、今週見られたように良好な結果となった場合にはリスク資産の買いが増えると思われる。伯中銀によるドル買い介入警戒感が漂うも、リスク資産買いの動きからレアル買いにも拍車がかかることも予想され、レアル相場のレンジがよりレアル高にシフトする可能性が高い。